

津田勘右衛門家文書概要

- 1: 文書群番号 091023
- 2: 文書群名 津田勘右衛門家文書
- 3: 出所 津田家勘右衛門
- 4: 家業・役職等 近世：若王寺村庄屋
近代：若王寺村副戸長
- 5: 地名 摂津国川辺郡若王寺村／兵庫県川辺郡若王寺村／川辺郡園田村若王寺／
尼崎市若王寺／尼崎市若王寺2丁目
- 6: 行政区分 1. 幕府領／武蔵国岩槻藩阿部氏(忠吉系)領／上総国飯野藩保科氏領／兵
庫県第11区／上坂部組区長役場／園田村／尼崎市
2. 旗本船越氏(維貞系)知行所／(近代以降は「1」に同じ)
- 7: 歴史 津田家は近世には若王寺村のうち旗本船越氏知行所の庄屋を務めた。
明治中期には大阪天満で呉服商を営んでいた。
若王寺は園田地区の大字で、市域北東部に位置する。近世初期には村
の大部が幕府領、寛永3年(1626)大坂城代の武蔵国岩槻藩阿部氏(忠
吉系)の領地、1648年(慶安元)上総国飯野藩保科氏の領地、小部は慶
長4年(1599)旗本船越氏(維貞系)の知行所となり明治に至った。村
高は「慶長十年撰津国絵図」「元禄郷帳」「天保郷帳」のいずれのも
557.64石とある。大井組に属し、氏神は熊野大神社、寺院は浄土真宗本
願寺派浄円寺。
明治22年(1889)以降は園田村、昭和22年(1947)以降は尼崎市の大
字となった。
- 8: 伝来 平成6年(1994)10月、堀部氏が史料館へ寄託。
- 9: 史料入手先 堀部秀野氏
- 10: 点数 125点(目録件数59件)
- 11: 年代 宝暦12年(1762)～明治18年(1855)
- 12: 構造と内容 本文書群は明治前期の史料が多く、①近世の若王寺村関係、②近代の
若王寺村・園田村関係、③津田家の私的文書からなる。①は年貢関係帳
面類、金融証文、水利関係、②は土地関係、熊野神社祭礼関係ほか、③
は葬儀・法事関係の帳面類などがある。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳